

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】令和6年11月19日(2024.11.19)

【国際公開番号】WO2023/176475
 【出願番号】特願2024-507722(P2024-507722)
 【国際特許分類】
 G10D 9/035(2020.01)
 【FI】
 G10D 9/035

10

【手続補正書】
 【提出日】令和6年9月13日(2024.9.13)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

第1方向に延在する基材部と、
 前記基材部から前記第1方向に延在するヴァンプと、
 前記ヴァンプに形成された複数の溝であって、前記第1方向に前記ヴァンプを見た場合、中心から外側に向かって順に並ぶ第1溝と第2溝とを少なくとも含む複数の溝と、
 を有し、
 前記第2溝の長さは、前記第1溝の長さよりも長い、リード。

【請求項2】

第1方向に延在する基材部と、
 前記基材部から前記第1方向に延在するヴァンプと、
 前記ヴァンプに形成された複数の溝であって、前記第1方向に前記ヴァンプを見た場合、中心から外側に向かって順に並ぶ第1溝と第2溝とを少なくとも含む複数の溝と、
 を有し、
 前記第1方向に前記ヴァンプを見た場合、前記第2溝の断面積は、前記第1溝の断面積よりも大きい、リード。

30

【請求項3】

前記第2溝の深さは、前記第1溝の深さよりも深い、請求項2に記載のリード。

【請求項4】

前記第1方向に前記ヴァンプを見た場合、前記第2溝の幅は、前記第1溝の幅よりも広い、請求項2に記載のリード。

【請求項5】

40

第1方向に延在する基材部と、
 前記基材部から前記第1方向に延在するヴァンプと、
 前記ヴァンプに形成された複数の溝であって、前記第1方向に前記ヴァンプを見た場合、中心から外側に向かって順に並ぶ第1溝と第2溝とを少なくとも含む複数の溝と、
 を有し、
 前記第2溝の底部の厚さは、前記第1溝の底部の厚さよりも薄い、リード。

【請求項6】

第1方向に延在する基材部と、
 前記基材部から前記第1方向に延在するヴァンプと、
 前記ヴァンプに形成された複数の溝であって、前記第1方向に前記ヴァンプを見た場合

50

、中心から外側に向かって順に並ぶ第 1 溝、第 2 溝、第 3 溝、及び第 4 溝を少なくとも含む複数の溝と、

を有し、

前記第 1 溝と前記第 2 溝とは互いに隣接し、前記第 3 溝と前記第 4 溝とは互いに隣接し

、

前記第 1 溝と前記第 2 溝との距離は、前記第 3 溝と前記第 4 溝との距離よりも大きい、リード。

【請求項 7】

第 1 方向に延在する基材部と、

前記基材部から前記第 1 方向に延在するヴァンプと、

10

前記ヴァンプに形成され、前記第 1 方向に垂直な第 2 方向に並んで設けられた複数の溝と、

を有し、

前記第 1 方向および前記第 2 方向に垂直な第 3 方向に前記ヴァンプをみた場合、前記ヴァンプにおける、前記第 2 方向に所定の幅を有して前記第 1 方向に延在する第 1 領域は、第 1 溝の少なくとも一部を含み、

前記第 3 方向にヴァンプを見た場合、前記第 1 領域に含まれる溝の表面積は、前記第 1 領域よりも前記ヴァンプの中心側に位置して、前記第 2 方向に前記所定の幅を有して前記第 1 方向に延在する第 2 領域に含まれる溝の表面積よりも大きい、リード。

【請求項 8】

20

前記第 1 領域は、前記第 1 溝と離隔された第 2 溝の少なくとも一部をさらに含み、

前記第 1 溝の前記ヴァンプの先端部側の端部と前記ヴァンプの先端部との第 1 距離は、前記第 2 溝の前記ヴァンプの先端部側の端部と前記ヴァンプの先端部との第 2 距離よりも小さい、請求項 7 に記載のリード。

【請求項 9】

前記第 2 領域は、前記ヴァンプの前記第 2 方向の中心を含む、請求項 8 に記載のリード

。

【請求項 10】

前記複数の溝のうち少なくとも一つは、前記第 1 方向に沿って延在する、請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のリード。

30

【請求項 11】

前記複数の溝のうち少なくとも一つは、前記第 1 方向から 0° 超 $\pm 45^\circ$ 未満傾いた何れかの方向に沿ってそれぞれ延在する、請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のリード。

【請求項 12】

前記複数の溝は、互いに異なる方向に延在する少なくとも二つの溝を有する、請求項 11 に記載のリード。

【請求項 13】

前記複数の溝のうち少なくとも一つは、前記第 1 方向に対して曲がって延在する、請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のリード。

【請求項 14】

40

前記第 1 方向に前記ヴァンプを見た場合、前記ヴァンプは、中心から外側に向かって薄くなる、請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のリード。

【請求項 15】

前記ヴァンプは、樹脂材料から構成される、請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のリード。

【請求項 16】

前記ヴァンプは、植物材料から構成される、請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のリード。

【請求項 17】

前記複数の溝のうち少なくとも一つは、前記ヴァンプの前記第 1 方向の先端部から延在

50

する、請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のリード。

【請求項 18】

前記第 1 溝および前記第 2 溝はそれぞれ、円形状の外縁を有する、請求項 8 に記載のリード。

【請求項 19】

前記ヴァンプは、前記基材部の第 1 面から延在し、

前記基材部の前記第 1 面とは反対側にある第 2 面において、前記ヴァンプに対応する領域に形成された複数の溝をさらに有する、請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載のリード。

10

20

30

40

50